

株主の皆さまへ

会長メッセージ

株主の皆さまには、日ごろ東京エレクトロンをご支援いただき誠にありがとうございます。2005年3月期は、皆さまのおかげを持ちまして好業績を収めることができました。あらためてここに深く感謝申し上げます。

長期的に拡大する半導体関連市場

半導体産業は、コンピュータ、パソコン、携帯電話など最先端産業の成長とともに大きく成長し続けてきました。東京エレクトロンはこのような環境のなか、製造装置のリーディングサプライヤーとしてこの産業を支え、40年以上にわたって継続的に成長を遂げてきました。

半導体市場はパソコン及び携帯電話に加え、現在、新しいアプリケーションへと展開しつつあります。DVD、デジタルテレビをはじめとするコンシューマー機器のほか、携帯電話、PDA、デジタルカメラ、携帯型デジタルオーディオなどの機能が統合された次世代デジタルモバイル機器が急速に普及してきています。また、自動車産業においても、各種センサー類、エンジン・パワーコントロール、ナビゲーションシステムなどの様々な分野に半導体が搭載されてきています。さらに今後、各国でテレビ放送がアナログ放送からデジタル放送へと順次変わっていくことも、半導体需要の拡大を確実に後押しすることでしょう。

地域的な広がりという観点でも、従来は、欧米及び日本が中心でしたが、今後は韓国、台湾などのアジア地域をはじめ、BRICsに代表される国々に市場の拡大が加速されていくと考えています。世界はいよいよ本格的なデジタルネットワークの時代を迎えようとしているのです。

新たな付加価値を提供する半導体とそれを支える半導体製造装置

半導体がいわゆるコモディティ(民生)製品に大量に使われ始めた側面から、半導体産業がコモディティ化し、成長が鈍化するだろうと一部で言われています。しかし、最高の技術の結晶である半導体が、様々な製品に対して、今までになかった付加価値を提供することによって、その市場はさらに拡大していくと我々は考えています。また、半導体そのものの製造技術も様々な新しい技術の融合によって今後も進化し続けて行きます。半導体市場は、本年若い調整に入ると予想されますが、20兆円以上の市場規模を持つ産業で中長期的に年平均10%前後の成長が見込まれるものは非常に少なく、今後も「産業の米」として世界の産業をリードしていくものと考えます。この半導体の価値を支える最も重要な技術の一つが、私たちが提供している半導体製造装置です。絶えざる技術革新を通じて、我々は半導体の高機能化、高性能化、低コスト化による量的拡大、そして多様なアプリケーションへの展開を支えています。

お客さまとの信頼関係と当社の技術

当社のマーケットリーダーとしての地位を揺るぎないものに行っている強みは、お客さまとの密接な信頼関係と当社が築き上げてきた複合技術です。当社は、創業以来、顧客満足追求の精神を貫いてきており、営業・サービス・開発などの様々な分野でお客さまと密接なつながりを持ち、幅広い情報交換を可能にしています。半導体製造装置は、エレクトロニクス、メカトロニクス、光学、熱学、化学など多岐にわたる技術から成り、それらをまとめ上げて一つの装置を作り上げる技術が必要とされています。我々の産業ほど、高度な技術の統合が要求されている産業は他には少なく、それが高い障壁となって、他社の参入を阻んでいます。また、お客さまは最終製品の差別化のために、様々な方法で半導体製造プロセスの



差別化を図ろうとします。このような産業においては、お客さまと深い信頼関係を持つことにより、真のニーズを知ることができます。そして、それに対して迅速に新しい技術を創出し、お客さまのニーズを実現することにより、さらに業界におけるポジションを向上することが可能となります。当社は、多岐にわたる技術と、それらをまとめ上げる複合技術力を強化し続けることにより、メーカーとしての強さを確立し、マーケットリーダーとしてお客さまとの信頼関係を深めてきました。

変化に敏感な遺伝子

当社には商社とメーカーという二つの顔があります。双方とも世のなかで必要とされる技術を提供するという点で共通していますが、商社としては、他社が作ったものを自社製品のように愛着を持って販売しており、外部の優れた技術や製品を拒絶するような意識を持っていません。逆に優れた技術を積極的に活用しようとする意欲が強く、世のなかの技術や変化に対して敏感に反応できる遺伝子を持っています。同時に、当社は、メーカーとして自分で開発していかなければならないという強いミッションを持ち、お客さまのニーズの変化に対応して、新しい技術の開発・製造に挑戦しています。さらに、当社はお客さまに対して高度な技術サポートを提供できる強い技術基盤を備えています。

半導体関連業界は技術の変化が激しく、同じメーカーが長期にわたって継続的に高いポジションを維持している例は殆どありません。そのなかで、当社は半導体製造装置の分野で常にトップクラスの地位を確保しています。これは、商社的な遺伝子によってお客さまの情報をいち早く察知し、変化するニーズに対応しようとする本能と、常に新しいものに挑戦し続けることにより広範な技術を身につけてきたメーカーとしての技術基盤の強さがうまく機能し、その二面性が成長を支えてきたのだと考えています。

イノベティブな社風で夢の広がる会社に

当社では、イノベーション(革新)を追求する企業文化が継承されてきました。当社におけるイノベーションとは、技術開発のみならず、製造、営業そして業務プロセスにおいても、従来とは異なる方法でより優れたものへビジネスの基盤を変化させていくことです。そのために当社は、人材の活用を非常に重要視しており、世界中で一流の人材を採用し、イノベティブな社風のなかで育成しています。また、若い世代の活性化に向け、ビジネスリーダープログラムや部門間の交流強化なども進めています。

東京エレクトロンは、これまでもそうであったように、今後も技術においてもビジネスにおいても常に新しいものを生み出し、高い企業価値を求め続ける活動を継続していきます。株主の皆さまをはじめとする世界中のステークホルダーが、当社と関わることによって夢を広げ、その夢を実現できるようにしたいと考えています。

皆さまには、当社の発展にご期待いただき、今後とも変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

2005年7月



東 哲郎

代表取締役会長